

# 2022年3月期 決算説明



関西フードマーケット

I．連結対象範囲

II．2022年3月期 実績

III．2023年3月期 通期見通し

# I. 連結対象範囲

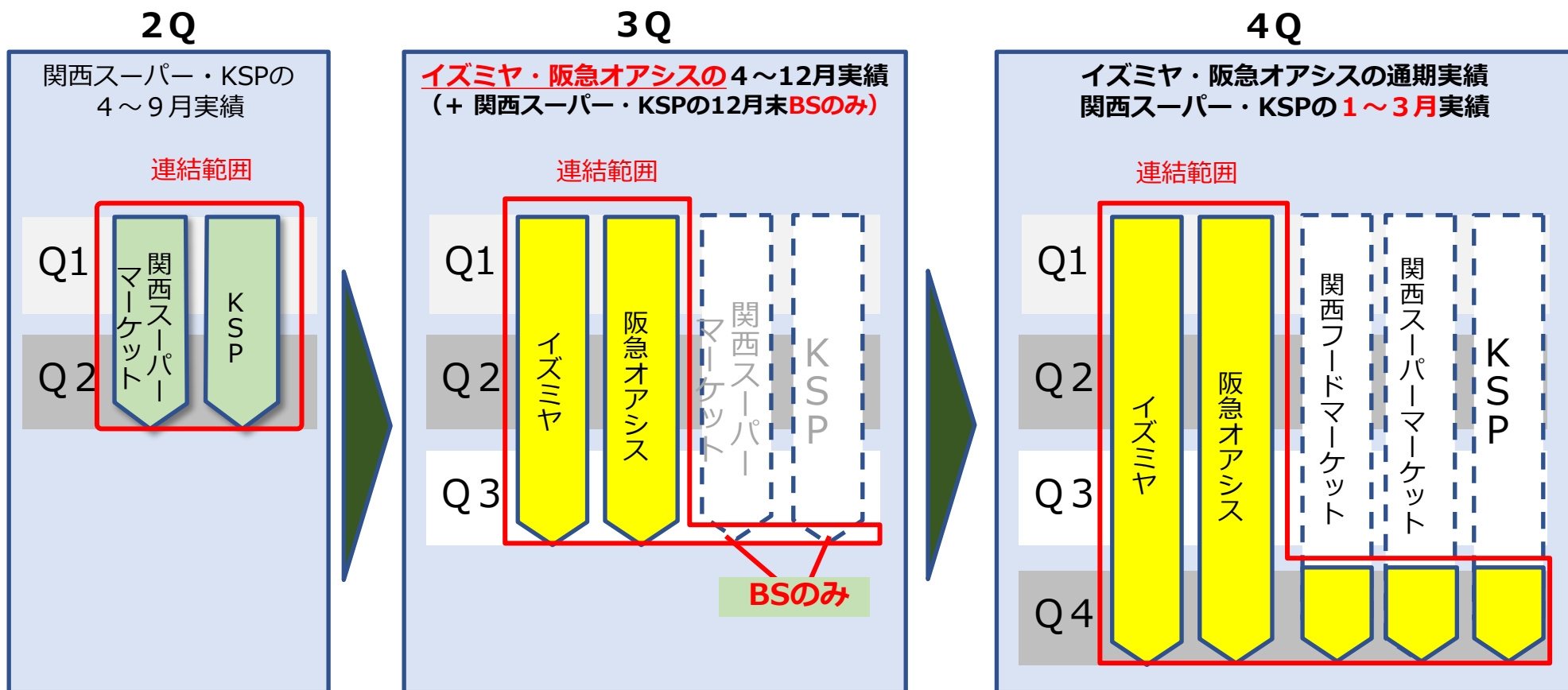


関西フードマーケット

第2四半期までは、関西スーパーマーケットとKSPの2社からなる連結業績を開示。

第3四半期の連結業績は、イズミヤと阪急オアシスの4～12月の業績が反映。関西スーパーマーケットとKSPの業績は含まれておらず、期末時点のBSのみ反映。

第4四半期の連結業績は、イズミヤと阪急オアシスの通期実績および関西フードマーケット、関西スーパーマーケット、KSPの1～3月実績が連結範囲に含まれる。



※各決算期末日時点の商号で記載。

## Ⅱ - 1 . 連結業績

- ▶ 営業利益は、販管費抑制により2月発表予想を上回る
- ▶ 負ののれん55億円を特別利益として計上

(単位：億円)	金額	2月発表 予想比	2月発表 予想増減
総額売上高	2,975		
売上高	2,843	98.3%	▲48
営業利益	58	109.5%	+5
経常利益	49	112.3%	+5
特別利益 特別損失	56 9		
親会社株主に 帰属する当期純利益	84	107.3%	+6

## Ⅱ - 2 . 事業別業績①



関西フードマーケット

- ▶ 内食需要継続によりSM店舗が堅調に推移し、売上高は各社想定通り
- ▶ 各社販管費は予想に対して抑制し、イズミヤ、阪急オアシスは営業利益が通期予想を上回る

(単位：億円)		1-3Q 実績		4Q 実績		通期実績 (KFM連結)		
		金額	対前年	金額	対前年	金額	対前年	対予想
イズミヤ	売上高	1,134	102.8%	358	104.4%	1,492	103.2%	100.2%
	営業利益	23	▲7	3	+2	26	▲5	+2
阪急オアシス	売上高	894	99.5%	272	97.5%	1,167	99.0%	99.8%
	営業利益	17	+0	3	+5	20	+5	+1
関西スーパー ※1	売上高	993	100.0%	315	99.8%	315	99.8%	99.2%
	営業利益	12	▲14	14	+13	14	+13	▲0
KFM・連結修正 (2~3月)	営業利益	連結対象外		連結対象		4Qのみ		
		—		▲2	—	▲2	—	+3
合計	総額売上高	2,028	—	946	—	2,975	—	100.0%
	営業利益	40		18		58		+5

注. 個別業績は収益認識基準適用前 売上高はその他営業収入を含む

※1. 関西スーパー：4~1月の旧・関西スーパーマーケット+2・3月の現・関西スーパーマーケット（KSP含む）

## Ⅱ - 2. イズミヤ



関西フードマーケット

(単位： 億円)	通期	対前年
売上高	1,390	104.5%
売上総利益	366	+15
総利益率	26.35%	▲0.05%
その他収入	102	▲14
販管費	443	+6
営業利益	26	▲5

注. 収益認識基準適用前

既存店売上高

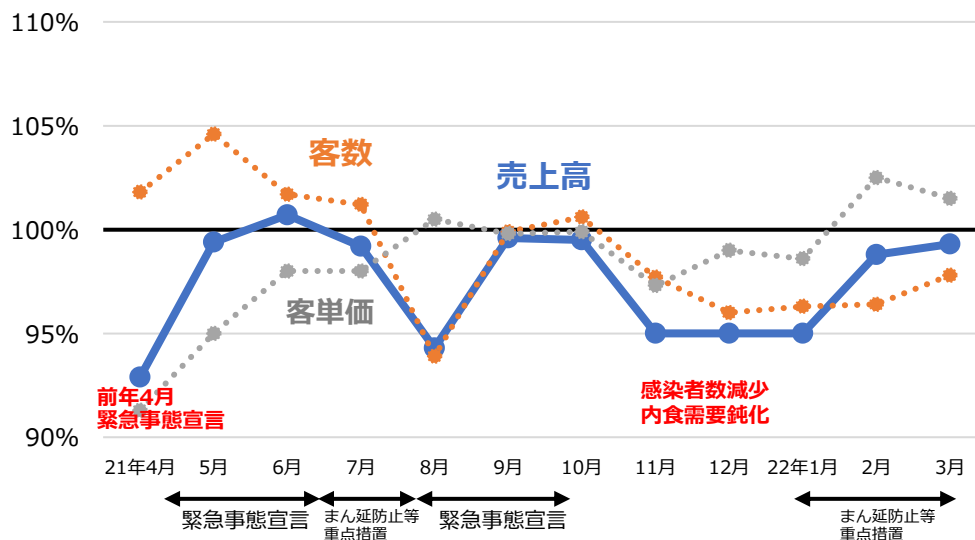
- 客数 99.2%
- 客単価 98.1%

97.3%

### カテゴリ別売上高の状況

部門	売上高			総利益率	
	通期	対前年	構成比	通期	増減
農産	234	93.0%	16.4%	18.5%	+0.6pt
畜産	148	94.7%	10.4%	20.8%	▲0.6pt
水産	125	98.7%	8.7%	24.1%	▲1.0pt
デリカ	190	102.9%	13.3%	39.6%	▲0.7pt
一般食品	730	95.3%	51.2%	21.4%	▲0.1pt

### 既存店推移



## Ⅱ - 2 . 阪急オアシス



関西フードマーケット

(単位 : 億円)	通期	対前年
売上高	1,095	98.9%
売上総利益	303	+4
総利益率	27.67%	+0.69%
その他収入	71	+0
販管費	354	▲0
営業利益	20	+5

注. 収益認識基準適用前

既存店売上高  
99.5%

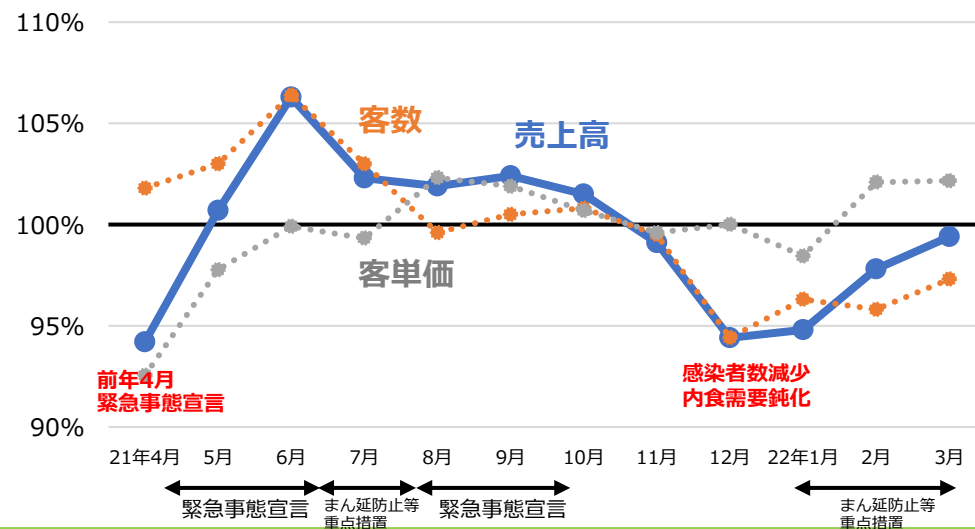
客数 99.9%

客単価 99.5%

### カテゴリ別売上高の状況

部門	売上高			総利益率	
	通期	対前年	構成比	通期	増減
農産	187	95.6%	17.3%	22.5%	+0.5pt
畜産	135	95.2%	12.4%	26.7%	▲0.1pt
水産	117	102.0%	10.8%	27.0%	▲0.6pt
デリカ	120	107.5%	11.1%	40.0%	+0.6pt
一般食品	524	98.8%	48.4%	23.3%	+1.1pt

### 既存店推移



## Ⅱ - 2. 関西スーパー



関西フードマーケット

(単位： 億円)	通期	対前年
売上高	1,288	99.9%
売上総利益	305	▲9
総利益率	23.71%	▲0.65%
その他収入	20	+0
販管費	299	▲7
営業利益	26	▲1

注. 収益認識基準適用前

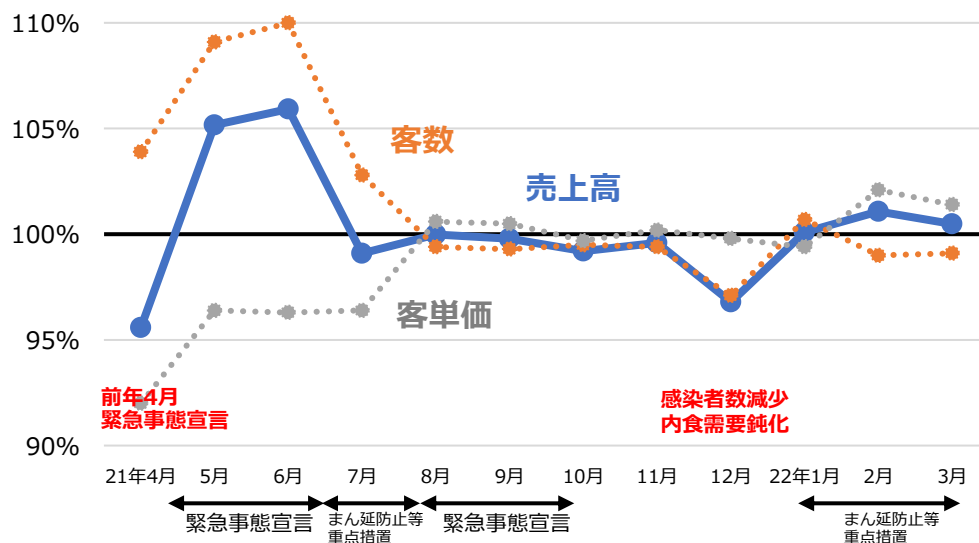
既存店売上高  
100.1%

客数 101.5%  
客単価 98.7%

### カテゴリ別売上高の状況

部門	売上高			総利益率	
	通期	対前年	構成比	通期	増減
青果	197	97.9%	15.8%	16.6%	+0.6pt
精肉	164	97.7%	13.2%	26.7%	▲1.7pt
海産	110	99.3%	8.9%	29.0%	▲1.7pt
惣菜	107	105.6%	8.6%	35.5%	▲0.6pt
一般食品	666	100.2%	53.5%	18.8%	▲0.7pt

### 既存店推移





### Ⅲ. 2023年3月期通期見通し



関西フードマーケット

- ▶ 前年4Qのみ連結の関西スーパーの通年寄与による増収増益を見込む  
(総額売上高 +999億円、営業利益+18億円)
- ▶ 当期利益は、前年に負ののれん55億円を計上したため減益

(単位：億円)	1・2Q 予想	3・4Q 予想	通期	
	金額	金額	金額	対前年
総額売上高	2,000	2,000	4,000	+1,025
売上高	1,920	1,920	3,840	+997
営業利益	30	50	80	+22
経常利益	28	47	75	+26
親会社株主に 帰属する当期純利益	18	20	38	▲46

## Ⅲ－２．事業別見通し



関西フードマーケット

- ▶ イズミヤは売上増加と販管費削減により増益、阪急オアシスは前年並みを見込む
- ▶ 関西スーパーは粗利改善により増益

(単位：億円)		1・2Q 予想		3・4Q 予想		通期予想	
		金額	対前年	金額	対前年	金額	対前年
イズミヤ	売上高	747	100.3%	755	101.0%	1,502	100.7%
	営業利益	9	▲6	20	+10	29	+3
阪急オアシス	売上高	592	99.1%	591	103.7%	1,183	101.3%
	営業利益	7	▲5	13	+4	20	▲0
関西スーパー ※1	売上高	661	99.9%	654	101.1%	1,315	100.5%
	営業利益	14	+2	18	+4	32	+6
KFM・連結修正	営業利益	0	—	▲1	—	▲1	+1
合計 ※2	総額売上高	2,000	99.8%	2,000	101.8%	4,000	100.8%
	営業利益	30	▲9	50	+18	80	+10

注. 個別業績は収益認識基準適用前 売上高はその他営業収入を含む

※1. 関西スーパー：関西スーパーマーケットとKSPの連結数値

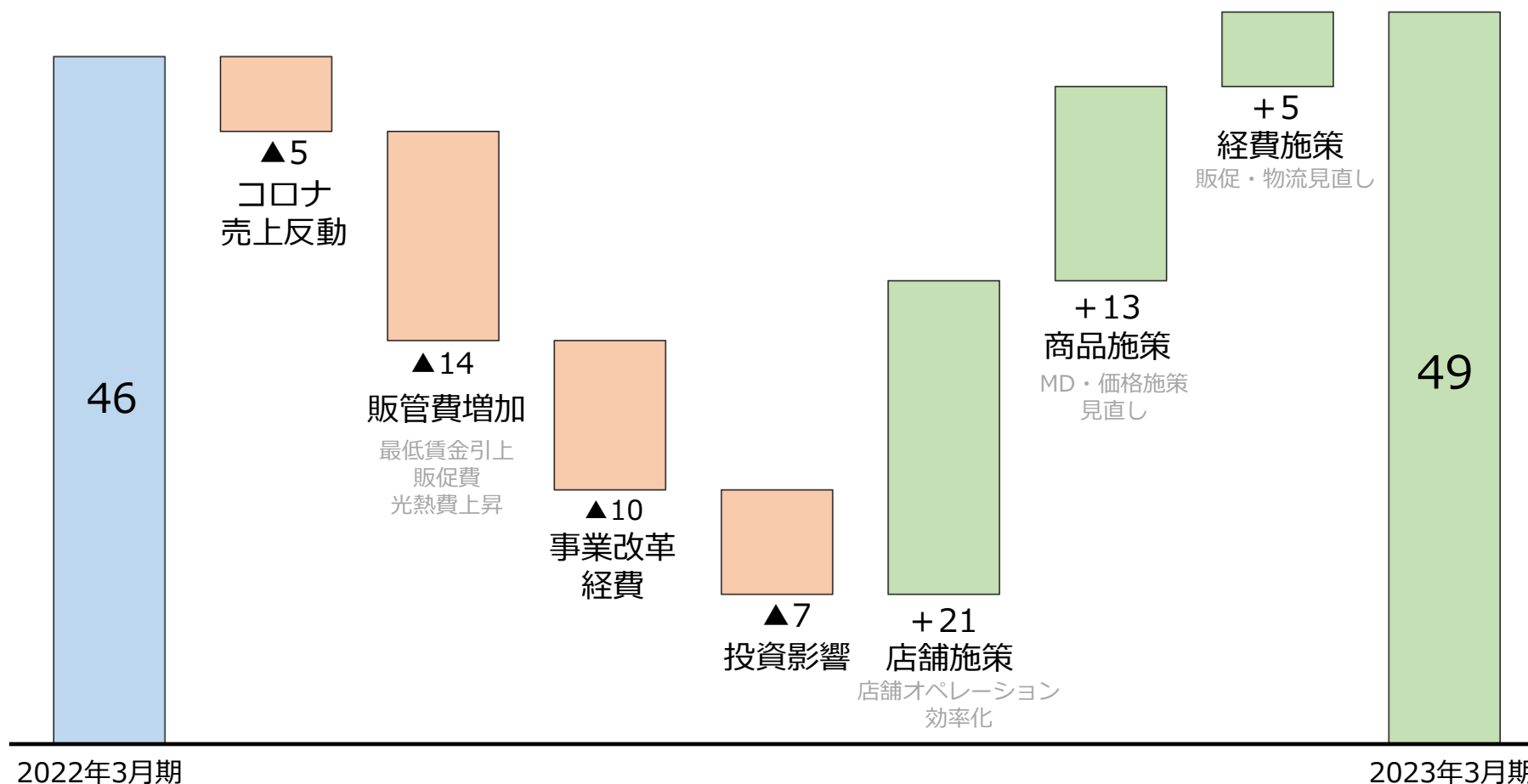
※2. 各社前年実績に対する前年比、前年差を記載

# Ⅲ - 2. イズミヤ・阪急オアシス営業利益増減要因

- ▶ 販管費増加と事業改革経費が利益を押下げ
- ▶ 店舗施策、商品施策、経費施策からなる事業改革による増益

営業利益増減要因

単位：億円

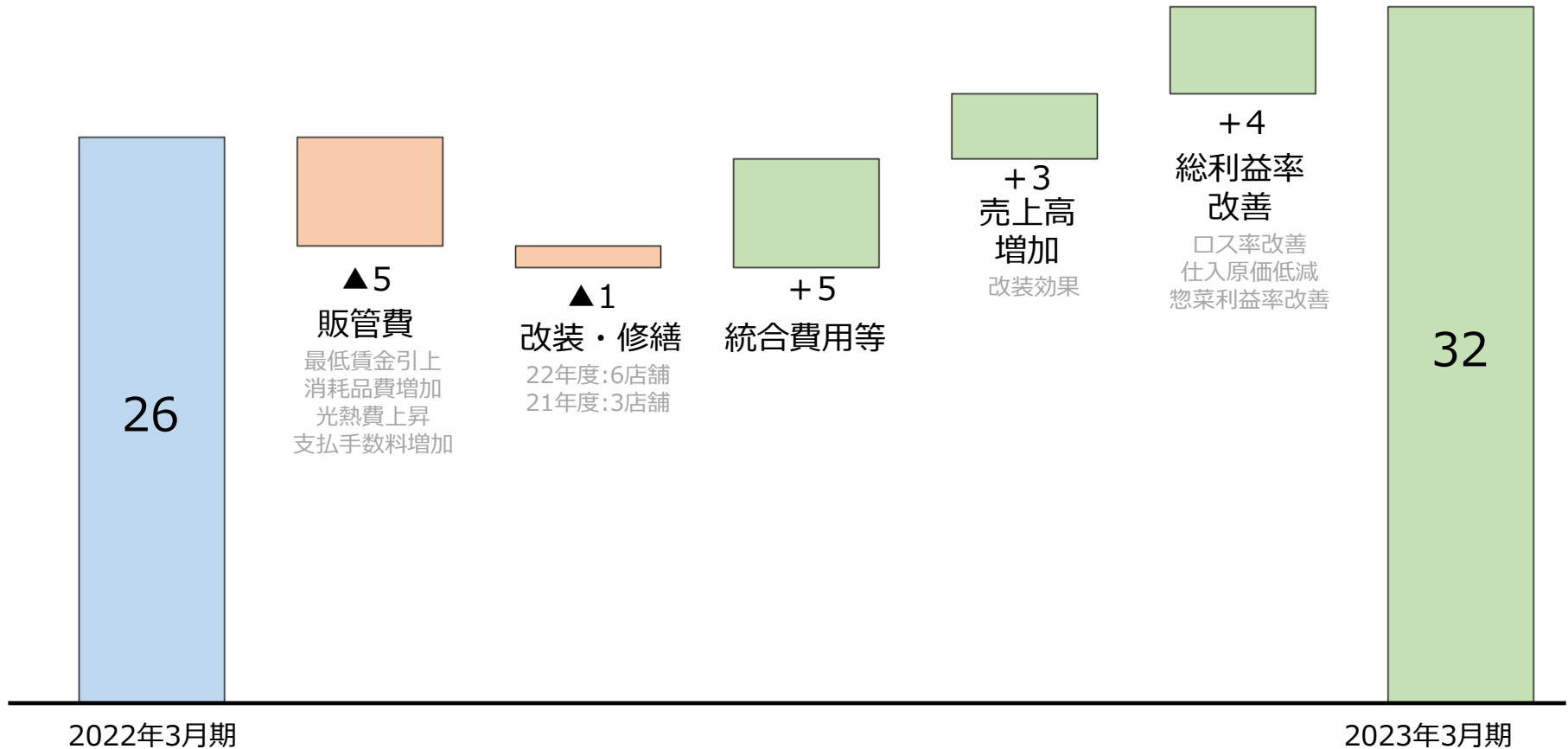


# Ⅲ - 2. 関西スーパー営業利益増減要因

- ▶ 販管費の増加による利益押下げ
- ▶ 改装による売上高増加と総利益率改善による増益

営業利益増減要因

単位：億円



### Ⅲ－3．2023年3月期通期見通し（設備投資）

#### ▶ 商圈に応じた店舗フォーマット化に向けた店舗改装、出店

(単位：億円)	金額	主な項目
イズミヤ	16	店舗改装 8億円 修繕 8億
阪急オアシス	18	新店（吹田SST店）・店舗改装 11億円 修繕 7億円
関西スーパー	17	店舗改装 7億円 修繕 5億円、システム投資 5億円
合計	51	

# (参考) 関西スーパーマーケットとの経営統合スキーム



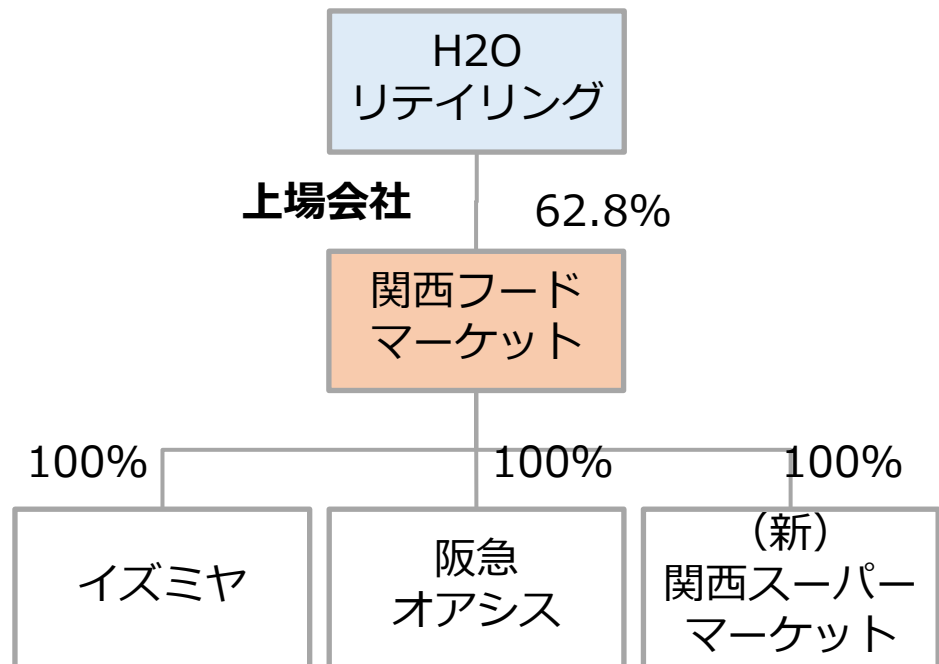
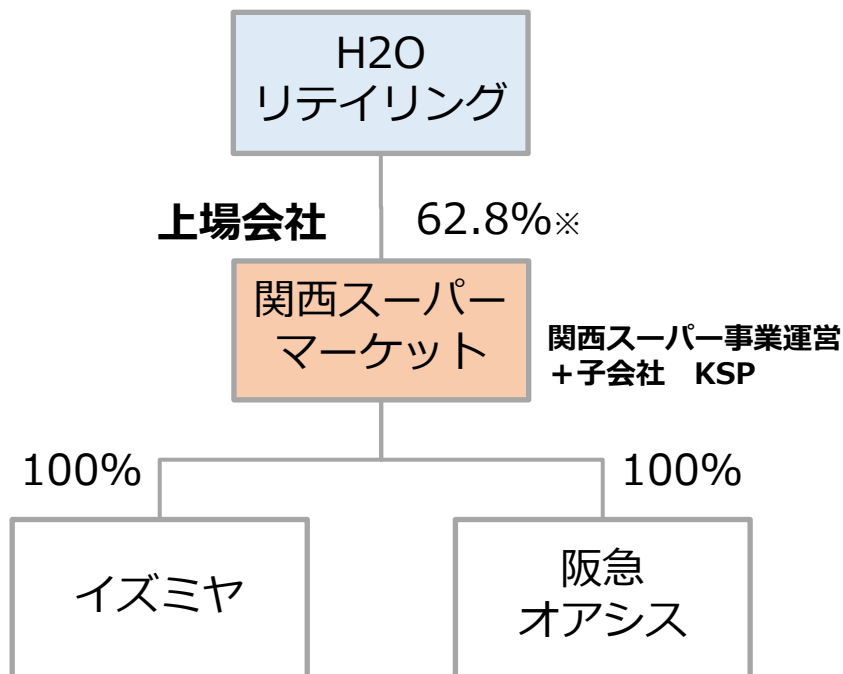
関西フードマーケット

## 2021年12月15日

関西スーパーマーケット株式と  
イズミヤ・阪急オアシスの株式交換

## 2022年2月1日

吸収分割によりイズミヤ、阪急オアシス、  
新・関西スーパーマーケットを  
完全子会社とする中間持株会社体制に



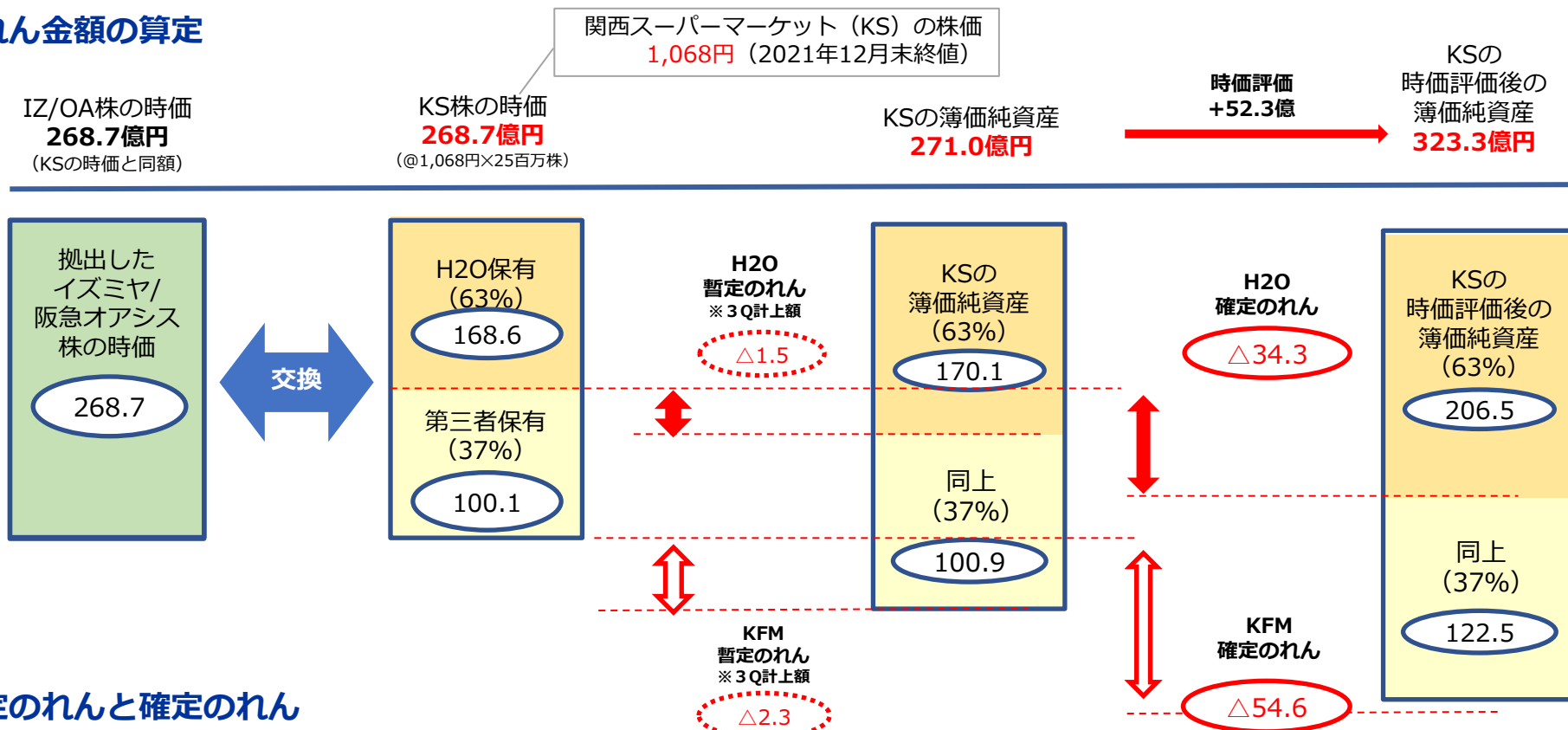
関西スーパー事業運営  
+子会社KSP

※株式交換に伴う反対株主からの買取請求を受けた関西フードマーケットの自己株式の増加により、統合時点でのH2Oの議決権比率は62.8%

# (参考) のれん金額の算定

不動産時価評価を行った結果、確定したのれん金額55億円を特別利益として計上

## のれん金額の算定



## 暫定ののれんと確定のれん

